

## 公益財団法人 吉野川紀の川源流物語 平成26年度 事業計画書

流域をはじめ都市部の人々と水源地域を結び、もってそれらの人々の公共利益に寄与することを目的として、吉野川・紀の川の源流部を拠点に、その自然的価値、文化的価値を大切にし、流域をはじめ都市部の人々にこれを伝え、共に考え、行動するため、体験学習・交流活動を通じて、広く啓発や環境教育に関する事業を行う。そして、これに必要となる拠点施設や関連公共施設の維持管理・運営に関する事業を行い、源流域の自然環境保全活動に努める。特に本年度は、川上村で開催される「第34回全国豊かな海づくり大会～やまと～」及び「第5回全国源流サミット」との連携を視野に入れて、事業に取り組むこととする。

### 公益事業Ⅰ 環境学習・体験プログラムの提供にかかる事業

1. 「吉野川源流－水源地の森」体験プログラムの提供
  - ・水源地の森ツアー (定例年3回) 4月、7月、11月
2. 森づくり体験プログラムの提供
  - ・源流学の森づくり (年3回 企業の森づくりは随時)
3. 体験学習を通じた環境教育の実施及び支援
  - ・団体毎のエコツアー受け入れ (随時)
  - ・学校教育団体支援 (随時)
4. 水源地域の環境保全にかかる人材の育成
  - ・源流人会等の活動 (指導者養成講座他年3回程度)

### 公益事業Ⅱ 流域交流・啓発にかかる事業

1. 水源地域の自然及び文化を介した交流行事の実施
  - ・源流のつどい (3回) 4月、6月、1月
  - ・夏休みプログラム (7月～8月適宜)
2. 水源地の環境保全の普及啓発のための行事等の開催、印刷物等の刊行、  
電子情報媒体の作成
  - ・流域連携・交流、啓発・PR (随時)
  - ・全国源流サミットでの連携 (1回) 9月5～7日
  - ・川上村環境基本計画推進業務 (適宜)
  - ・機関誌『ぼたり』刊行 (3回)
  - ・ホームページメンテナンス (随時)

### 公益事業III 源流域の自然や歴史の調査・研究にかかる事業

1. 水源地域及び流域における参加型観察調査会の実施
  - ・吉野川紀の川しらべ隊 (7回) 5月、8月5回、9月
2. 「吉野川源流－水源地の森」自然実態調査の実施
  - ・水源地の森自然実態調査（下層植生）（通年）
  - ・菌類等調査 (4回)
3. 源流部における斜面崩壊地での対策実験及び経過観察の実施
  - ・芽吹きの砦プロジェクト (随時) 寄付金の活用

### 公益事業IV 拠点公共施設の管理・運営にかかる業務

1. 展示を通じて情報発信を行う施設の管理
  - ・森と水の源流館管理 (通年)
  - ・企画展（「冬虫夏草アート展」他開催）(11月)
2. 源流部での体験活動の拠点となる森とこれに附帯する施設の管理
  - ・水源地の森管理 (通年)
  - ・水源地の森交流施設管理 (通年)

### 収益事業I ミュージアムショップ事業

- ・ミュージアムショップ事業 (通年)

### 収益事業II 受託事業

- ・和歌山市民の森づくり (年2回) ほか